三井マリ子さん・紀藤弁護士を囲んで

“すてっぷ”で何があったの？

大阪府豊中市女性センター
館長雇止め・バックラッシュ裁判

三井マリ子さん

大阪府豊中市の男女共同参画センター「すてっぷ」の三井館長の企画は新鮮で、視野が広く、市や財団、そして多くの市民から、高く評価されていました。にもかかわらず、2003 年末、突然の解雇。いったい何があったのでしょう？

紀藤正樹弁護士

三井マリ子さんは真実を明らかにするために提訴しました。第一審は原告敗訴！　行政の嘘・偽りのすべてが明らかにされ、三井さんに対する不正の数々を認めながらも、「違法とまではいえない」とバッサリ切り捨てました。「10 発殴られたら違法だが、5、6 発なら我慢しなさい」と言っているようなものでした。こんなでたらめな判決を許してしまったら、理由なく使い捨てにされても泣き寝入りするしかなくなります。三井さんは、勇気を持って再び立ち上がりました。非常勤職の雇止めと、行政の不正の背後にあるバックラッシュ（男女平等推進の流れを押しとどめる動き）という 2 大テーマを扱う訴訟です。裁判で見えてきた、驚くべき真実。これはあなたの身にも、あなたの周りでも起こりうる問題です。三井さんと紀藤弁護士と一緒に考えてみませんか？

■ **板橋区立グリーンホール 2 階**

男女平等推進センター会議室
03－3579－2790

■ **2008年　1月19日　(土)**
14：00～16：00

■ **お話し**
三井マリ子（原告・すてっぷ初代館長）
紀 藤 正 樹（弁護士・三井裁判代理人）

■ 参加費　500 円　（資料代含む）
■ 主　催　ファイトバックの会＠東京
■ 連絡先　本村　090-2237－3981
03－3936－4050（FAX 専用）
折り返しご連絡いたします